

令和4年度予算子育て支援施策関係概要

1 保育定員の拡大【充実】

1,252,221千円

保育ニーズの増加に対応するため、私立認可保育所等を開設する事業者に対して開設準備経費の一部を補助する。また、空いている保育室を活用し、臨時的に1歳児保育を行う期間限定型保育事業を実施する事業者に対し、運営経費の一部を補助するほか、待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業を実施する。

※ 保育定員の拡大

令和3年4月1日 定員 6,216人

令和4年4月1日 定員 6,600人（見込み）前年比+384人

令和5年4月1日 定員 6,988人（見込み）前年比+388人 合計+772人

1) 私立認可保育所

施設名(仮称)	クオリスキッズ月島保育園	さくらさくみらい 勝どき
運営事業者	株式会社クオリス	株式会社さくらさくみらい
予 定 地	月島3丁目16番（住居番号未定）	勝どき4丁目8番（住居番号未定）
定 員	84人程度（1～5歳児）	63人程度（1～5歳児）
開設時期	令和4年10月（予定）	令和4年10月（予定）

施設名(仮称)	さくらさくみらい 新富町	ほっぺるランド相生橋つくだ
運営事業者	株式会社さくらさくみらい	株式会社テノ、コーポレーション
予 定 地	築地3丁目1番（住居番号未定）	佃3丁目2番（住居番号未定）
定 員	59人程度（1～5歳児）	108人程度（1～5歳児）
開設時期	令和5年4月（予定）	令和5年4月（予定）

2) 公私連携保育所型認定こども園

施設名(仮称)	昭和こども園
運営事業者	社会福祉法人東京児童協会
予 定 地	八重洲2丁目1番（住居番号未定）
定 員	短時間利用 15人程度（3～5歳児） 長時間利用 66人程度（1～5歳児）
開設時期	令和5年4月（予定）

3) 期間限定型保育事業

令和4年度事業実施予定 3園

* 定 員 8人程度

4) 待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業

- * 対象者 認可保育所の入所が待機となっている0歳児～2歳児クラスの児童
- * 利用時間 午前7時30分～午後6時30分（認可保育所等と同様）
※歳児により延長保育あり
- * 利用料金 基本保育料：認可保育所等の保育料と同額
延長保育料：1時間につき1,000円
- * 定員 20人

2 保育所保護者連絡ツールの導入【新規】

807千円

公設公営保育所において、保護者の利便性を図るため、欠席・遅刻の連絡、保育所からのお知らせの配信などを行う連絡ツール（アプリ）を導入する。

- * 運用開始 令和4年7月

3 多胎児を妊娠した者に対する出産支援祝品の拡充【充実】

27,690千円

通院などによる経済的・身体的な負担を軽減するため、多胎児を妊娠した者に対する出産支援祝品（タクシー利用券）を2万円に増額する。

- * 内容
 - ・単胎児を妊娠した者 タクシー利用券1万円分
 - ・多胎児を妊娠した者 タクシー利用券2万円分

4 ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業【充実】

22,176千円

一時的な保育が必要な保護者や共同保育（ベビーシッターと家庭内で一緒に保育を行うこと）を必要とする保護者に対するベビーシッターによる一時預かり保育利用料助成について、さらなる保護者の身体的・経済的負担軽減を図るため対象年齢および利用上限を引き上げるほか利用日を拡充する。

- * 対象者
 - ・突発的な事情等により、一時的に保育を必要とする者
 - ・ベビーシッターとの共同保育を必要とする者
- * 対象年齢
子どもが満6歳に達する年度の末日まで
- * 利用上限
児童1人あたり月12時間（多胎児の場合は児童1人あたり月24時間）
- * 利用日および時間
毎日 午前7時～午後10時
- * 補助内容
東京都が認定しているベビーシッターの利用料金のうち、1時間あたり2,500円を上限に補助

5 民間学童クラブの開設に向けた助成【新規】

13,350千円

学童クラブの待機児童数の増加や今後の晴海地域の人口増加を踏まえ、民設民営の学童クラブを区内に誘致するため開設に要する経費の一部を補助する。

* 対象事業者

公募により、一定の保育水準（区と同等以上）を満たす民間事業者を決定

* 補助対象経費および限度額

- ・施設の改修、設備および備品の整備等 上限 1,260万円
- ・開発準備のための開設前賃借料（最大3カ月分） 上限 75万円

6 子どもの学習・生活支援事業【充実】

36,704千円

貧困の連鎖を防止するため、生活困窮家庭およびひとり親家庭の小学生から高校生世代までを対象に実施している学習・生活支援事業について、中学生の申込者の増加に対応するため、定員を拡大する。

* 対 象

区内在住の生活困窮家庭（生活保護受給世帯、就学援助対象世帯）およびひとり親家庭（児童扶養手当受給世帯等）の小学校4年生から高校生世代（高校中退者、高校未進学者含む）の子ども

* 定 員

小学校4年生～6年生：40人

中学生：45人→55人【充実】

高校生世代：15人

* 実施内容

小・中学生：集合型個別指導形式学習会

高校生世代：居場所型個別指導形式学習支援、進学・進路相談

上記に加え、ワークショップ、奨学金や進路検討に資する情報提供、生活習慣・育成環境改善のための支援等を実施

* 開催日時

小・中学生：週1日・1日2時間

高校生世代：週2日・1日5時間

7 学校給食費の一部補助【新規】

16,315千円

食材料の単価増に伴う学校給食費の引き上げにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい社会経済状況を考慮し、激変緩和策として給食費の一部を補助する。

* 補助額 給食費引き上げ額の1/2

* 補助期間 2年間

8 幼稚園ICT環境の整備【新規】

7,078千円

保育の質の向上や家庭との連携強化、保護者の利便性向上などを図るため、動画や写真などの活用による教育活動の充実に向けたタブレット端末を各学級に整備するとともに、アプリによる欠席連絡、園からのお知らせの配信などを行う園務支援システムを導入する。

* 運用開始 令和4年5月

9 児童・生徒に対するアセスメントの実施【充実】

4,692千円

児童・生徒の心理面についてアセスメントを実施することにより、学級の集団状態の分析や運営方針の立案に活用していく。

令和4年度からは実施回数を年2回に増やし、個人の状態をより細かく分析することで、経過に応じた的確な指導計画の検討を行い、良好な学級運営に取り組む。

＊ 対象学年 小学校4年生～中学校2年生

10 城東小学校の改築

143,999千円

施設機能の更新を行うなど、新しい時代に即した教育環境の整備や良好な学習空間の確保を図るほか、児童数増加に対して柔軟な対応ができるよう、城東小学校の改築を行う。

＊ スケジュール

平成29年度

仮校舎整備・移転

平成29年度～令和4年度

新校舎設計、現校舎解体工事、新校舎建設工事
(市街地再開発事業で実施)

令和4年9月

新校舎開設(予定)

11 晴海西小学校(仮称)・晴海西中学校(仮称)の整備

2,815,721千円

晴海地区における児童・生徒数の増加に対応するため、晴海五丁目に小学校と中学校を整備する。

＊ スケジュール

平成29年度～令和元年度

基本設計・実施設計

令和3年度～5年度

建設工事

令和6年4月

開校(予定)

12 保育所利用調整A Iシステムの導入【新規】

12,116千円

保育所の入所申込者数の増加に伴う業務量の増大に対応するため、A Iを活用した保育所利用調整システムを導入し、業務の時短化・省力化を図る。